
平成20年度事業報告 及び歳入歳出決算の概要

医療施設特別会計



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

新型インフルエンザ発生後の対応①

■ 羽田空港・中部国際空港の検疫支援に 赤十字病院から医師・看護師を派遣

- ・派遣期間 5月3日～5月23日
- ・派遣人数 医師19名 看護師19名（延べ数）
- ・協力病院 日本赤十字社医療センター、さいたま赤十字病院、名古屋第二赤十字病院
- ・業務内容 航空機内に入り、乗客等の検疫を行う
空港ビル内で、乗客等の検疫、患者の隔離収容、診察等を行う



新型インフルエンザ発生後の対応②

■ 成田赤十字病院が国内初の感染確認者を受け入れ

- ・5月8日にカナダから帰国した高校生2名、教員1名を受け入れ
- ・訓練を受けた専任チームが治療
- ・5月17日に2名、19日に1名が退院

※予め国、県、日赤で連携して空港検疫
や患者搬送の訓練を実施していたため、
混乱なく受け入れを完了



■ 全国39の赤十字病院に「発熱外来」を設置 (5月29日現在)

感染が疑われる患者について、一般患者との接触を避けて診察・治療等を行うための専用の外来受診所を開設

1. 赤十字病院の概要

■ 赤十字病院分布図(平成21年3月31日現在)

・ 病院	93
・ 診療所	7



2. 赤十字病院の特色発揮と機能強化

■ 公的医療機関としての役割

- ・地域における医療機能の分担・連携の強化
- ・救命救急医療、災害時診療、小児医療、
周産期医療、へき地医療 等

■ 救護活動等への取り組み

- ・国内救護活動の実施

平成20年6月 岩手・宮城内陸地震

- ・国際医療救援活動の実施

平成20年5月 ミャンマーのサイクロン災害

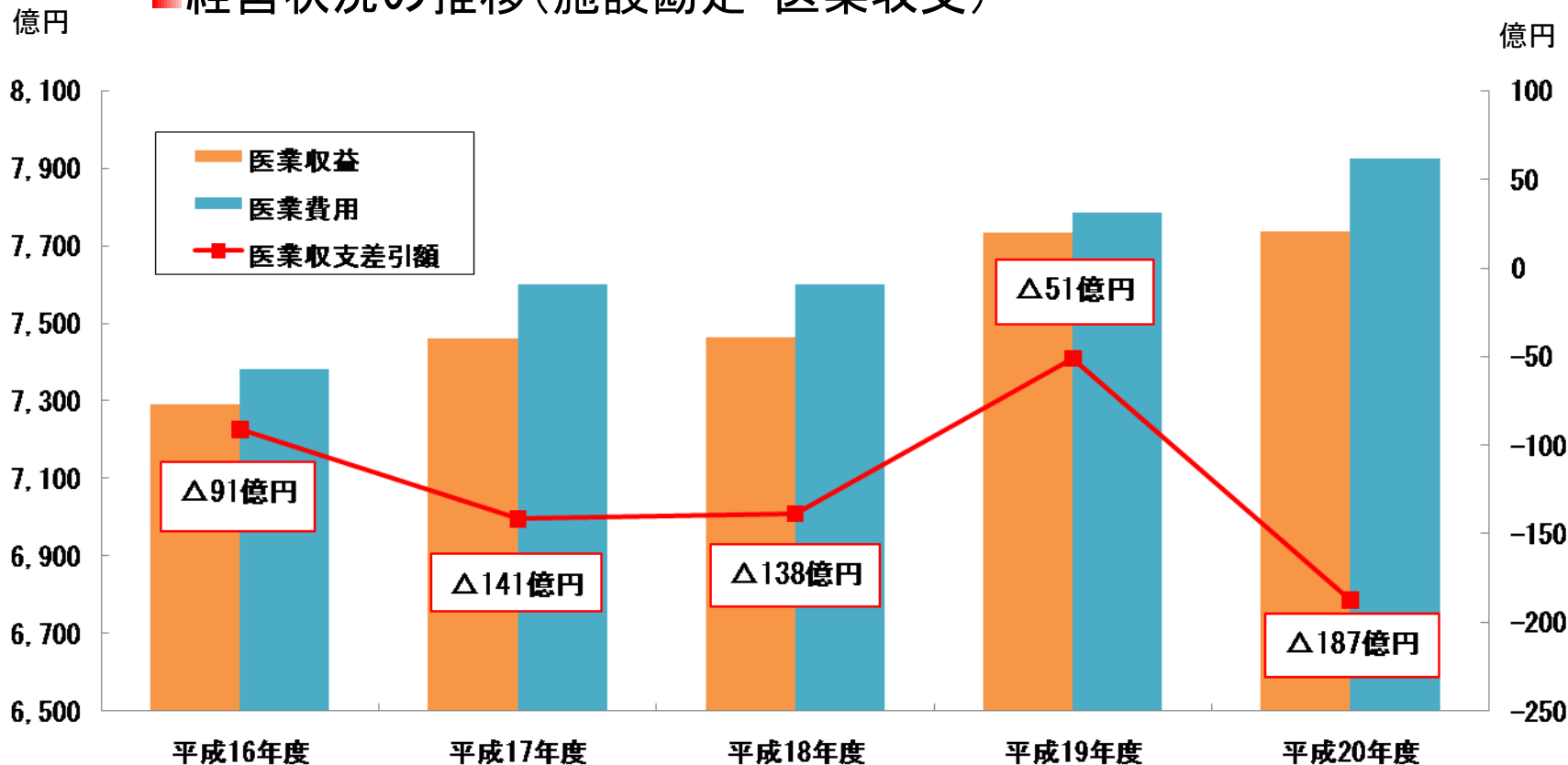
- ・海外保健医療支援事業の実施～インドネシア、フィリピン、モンゴル
- ・災害復興支援事業の実施～バングラデシュ、パキスタン、インドネシア

■ 赤十字病院としての機能に関する自己評価の実施と活用



3. 赤十字病院の経営状況

■ 経営状況の推移(施設勘定・医業収支)



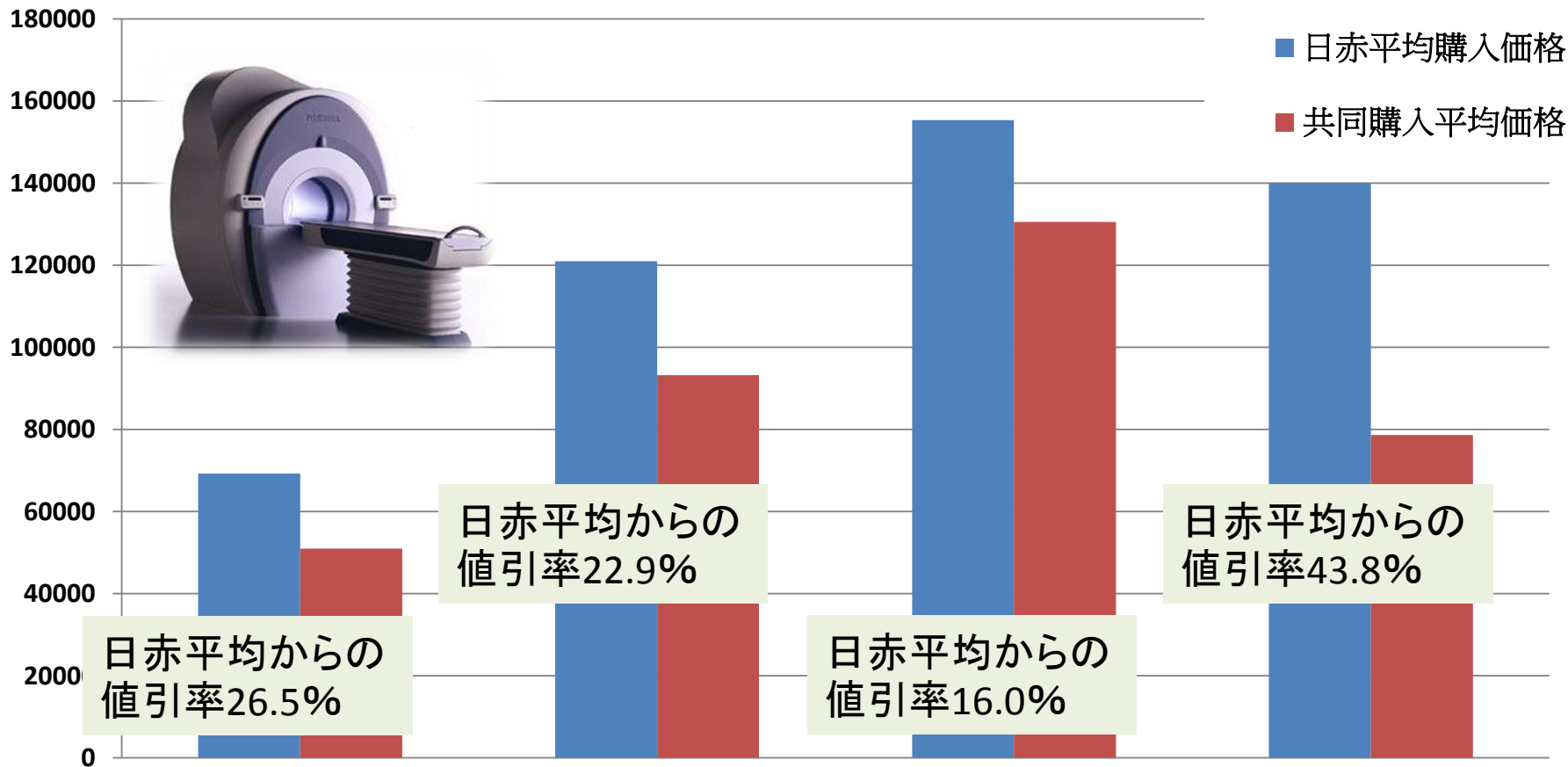
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
収支の背景	診療報酬改定		診療報酬改定		診療報酬改定
	△1.0%		△3.16%		△0.82%
	{ 診療報酬 ±0.0%		{ 診療報酬 △1.36%		{ 診療報酬 0.38%
	{ 薬価等 △1.0%		{ 薬価等 △1.8%		{ 薬価等 △1.2%
	退職給付会計導入				→

4. グループメリットの推進

事業	内容
共同購入	大型医療機器、医療用ベッド、パソコン等の共同購入
図書室機能の強化	インターネット上での「日本赤十字社医学図書館」の設置
資金の有効活用	病院建物建設資金、病院財政調整事業資金、医療事業資金の有効活用
医師の育成	初期臨床研修の充実、臨床研修指導医養成、後期臨床研修の推進、教育体制の整備
医師の確保	退職医師等登録・紹介システム、医師派遣事業
システムの統一と情報の共有化	人事・給与システム、会計システムの統一によるデータの標準化と共有化

5. 平成20年度大型医療機器の共同購入実施結果

(単位:千円)



16列CT
(2台)

64列CT
(1台)

1.5テスラMRI
(2台)

血管造影
(1台)

4機種(6台)合計で赤十字病院のこれまでの実績より約1億7,500万円の価格低減

6. 日本赤十字社医学図書館の開設

電子医学資料等の利用の玄関口となる赤十字専用ホームページの設置



各施設の図書利用情報を一元的に集約
 ※電子医学資料、文献検索機能等

- 利用者にとって利便性が高く効率的な図書閲覧環境の提供
- 図書室情報の共有による施設間のコミュニケーションに活用

7. 赤十字病院の今後の在り方

■ 閉鎖等を検討する病院の具体的基準の策定

- ・経営状況の極度の悪化
- ・赤十字病院としての機能

公的医療機関としての事業、赤十字事業の未実施など

■ 病院経営管理委員会の設置

- ・存廃を検討する病院の選定について審議
- ・当該病院における規模・機能の見直し、統合、閉鎖等、今後の具体的対応方針の策定を審議

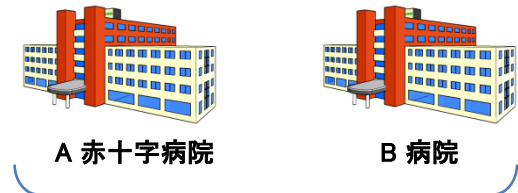
※平成20年度

検討を行う対象施設 6 病院を選定し、
各病院の運営状況等を報告

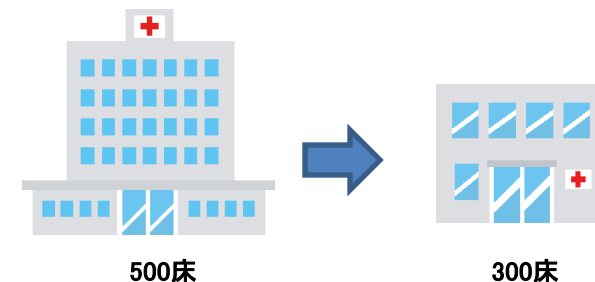
■ 長野赤十字上山田病院を閉院(平成21年3月31日)

⇒ 後医療機関である長野寿光会へ経営移譲

病院の統合



病院規模の縮小



8. 医療制度改革等への対応

■ 健康保険法

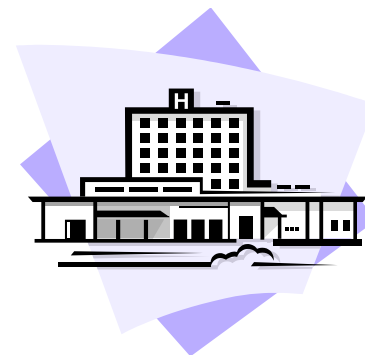
- ・平成20年度 診療報酬改定

■ 医療法

- ・新しい地域医療計画、4疾病5事業への取り組み
4疾病:がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病
5事業:救急医療、災害医療、へき地医療、周産期医療、小児医療
- ・地域の医師不足問題への取り組み
- ・医療安全管理体制の充実
- ・患者への医療情報提供体制の推進

■ 高齢者の医療の確保に関する法律

- ・特定健康診査／特定保健指導の実施
- ・後期高齢者医療制度(長寿医療制度)



9. 安全・安心の医療提供体制の構築

- 医療安全管理体制の強化
- 医療事故やインシデント事例等の原因究明・分析に基づく再発防止対策の周知
- 院内感染対策の充実・強化
- 医療安全担当者の知識・技術等の向上
- 医療事故・紛争発生時の迅速かつ適切な対応



人工呼吸器の日常点検



赤ちゃん模型での気管内挿管の練習

10. 新型インフルエンザ対策

H5N1 (想定されていた亜型)	H1N1 (現在まん延している亜型)
強毒性: 全身への感染	弱毒性: 局所(呼吸器・腸管)感染
重篤になりやすい	多くの感染者は軽症 基礎疾患(糖尿病・喘息等)を有する者を 中心に重篤化の報告

- 職員向けパンフレット・一般向けリーフレットの作成
- 各施設の地域・機能に見合ったマニュアルの整備



個人防護具を装着した訓練



11. 医師の育成・確保

- 赤十字病院の教育機能の向上
- 医師の育成
 - ア. 医師の研修環境の整備
 - イ. 臨床研修に関する指導体制の強化
 - ウ. 赤十字医療施設間の連携臨床研修の推進
 - エ. 赤十字事業に貢献できる医師の育成
- 医師の確保
 - ア. 退職医師等登録・紹介システム
 - イ. 医師派遣拠点病院からの支援の継続
 - 日本赤十字社医療センターより3名派遣
 - ウ. 医師派遣拠点病院の新設
 - 名古屋第二赤十字病院(平成20年6月～)



指導医養成講習会(全体発表)



指導医・研修医役でのロールプレイ

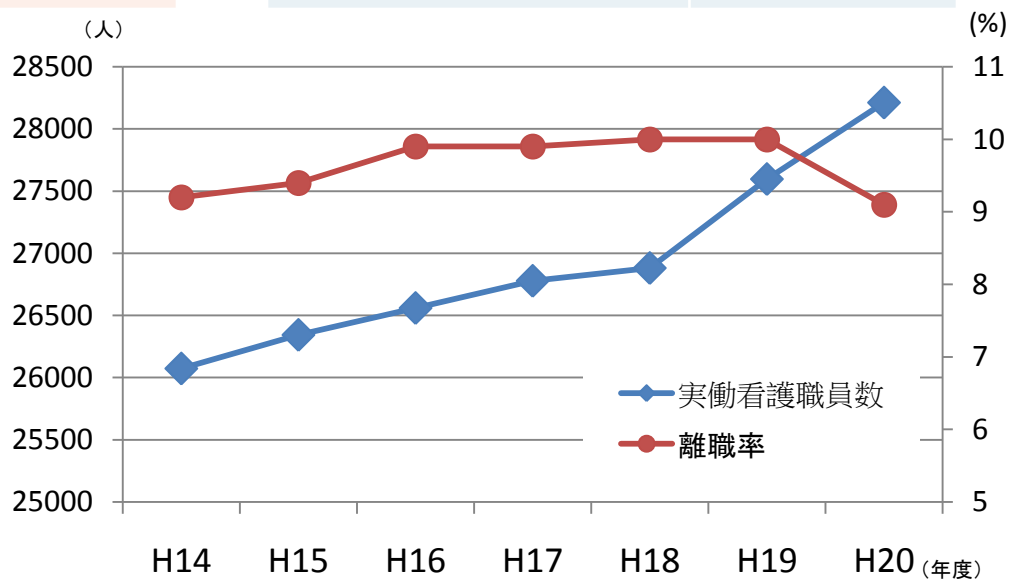
12. 看護師の養成と確保

■平成20年度赤十字教育施設の卒業生の現況

看護師養成	校数	卒業生数
看護専門学校	17	595
看護大学	5	631
短期大学	1	86
合計	23	1,312

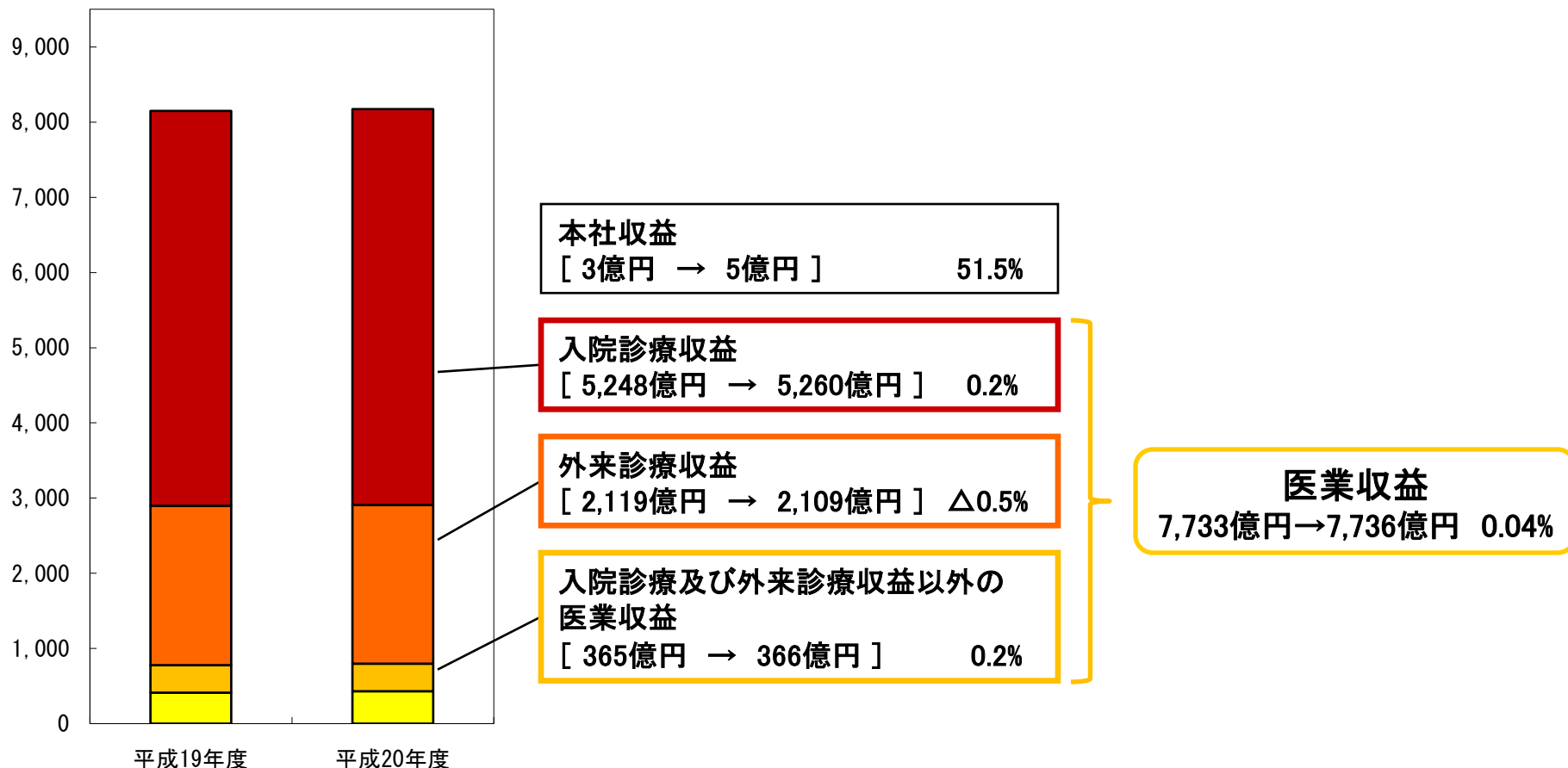
看護師国家試験	合格率
看護専門学校	97.5%
看護大学	98.2%
短期大学	96.7%
全国平均	89.9%

■看護師の確保と質の向上



13. 医療施設特別会計 収益的収入のあらまし

(億円)

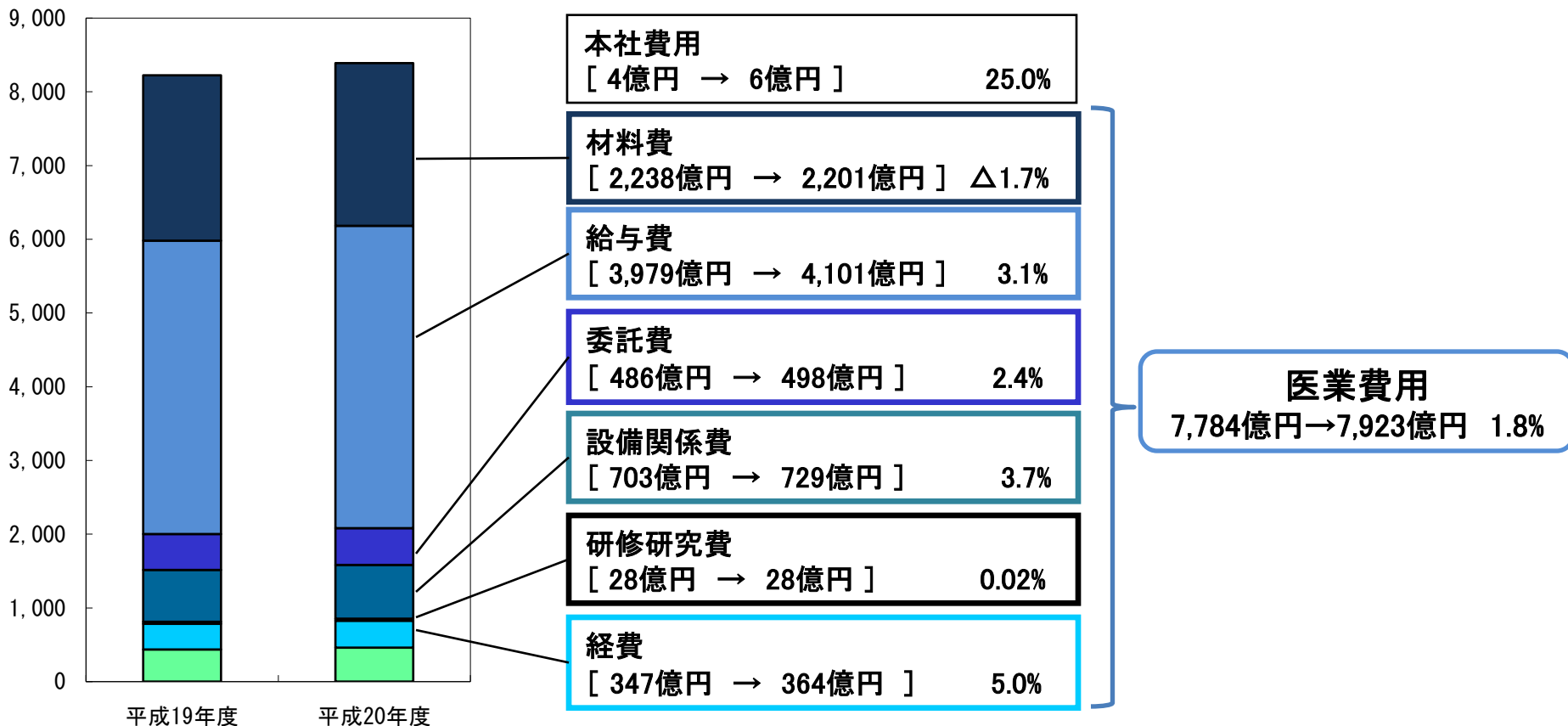


	平成19年度決算	平成20年度決算	増減率
収益的収入合計	8,145億円	8,168億円	0.3%

※比較の妥当性を確保するため、平成19年度からは、医療施設特別会計規則改正に伴い発生した特別利益966億円を控除していること。
※本社、施設間の内部取引分は相殺して計上していること。

14. 医療施設特別会計 収益的支出のあらまし

(億円)



	平成19年度決算		平成20年度決算	増減率
収益的支出合計	8,221億円	→	8,385億円	2.0%
収支差引額	△76億円	→	△217億円	
黒字施設	33施設 141億円	→	21施設 64億円	
赤字施設	57施設 217億円	→	69施設 281億円	

※比較の妥当性を確保するため、平成19年度からは、医療施設特別会計規則改正に伴い発生した特別損失315億円を控除していること。
 ※本社、施設間の内部取引分は相殺して計上していること。

15. 医療施設特別会計 資本的収支のあらまし

資本的収入	934億円
資本的支出	934億円

■平成20年度竣工の主な施設整備事業(総額)

- ・大分赤十字病院病棟等増改築工事 6億6千万円
- ・下伊那赤十字病院健診・防災センター増築工事 1億3千万円 他

■資本的収支とは・・・
病院建設や医療機器等の整備
にあたっての収入・支出の状況
を表したものです。



大分赤十字病院病棟等増改築工事(平成21年1月竣工)

16. 医療施設特別会計 キャッシュ・フローのあらまし

	平成19年度	平成20年度	増減額
1. 業務活動によるキャッシュ・フロー	321億円	242億円	△78億円
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	△251億円	△431億円	△179億円
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△42億円	52億円	94億円
4. 現金及び現金同等物の増加額(=1+2+3)	27億円	△135億円	△163億円
5. 現金及び現金同等物期首残高	793億円	820億円	27億円
6. 現金及び現金同等物期末残高	820億円	684億円	△135億円

※本社、施設間の内部取引分は相殺して計上していること。